

町も設置要綱等の早期制定を

吉澤康広議員

[答弁]
ガイドライン制定に向け検討しています

問 昨年秋ごろに、折原山南面の民家のすぐ上の山林に、太陽光発電施設を設置する動きがありました。

伐採が始まってから周辺住民に設置計画の説明会があり、傾斜のきつい急斜面の場所であることから、土砂災害の危険度が高まるのではないかと不安を感じた周辺住民が設置反対の声を上げ、現在工事は中断しています。

近隣自治体では、設置に関する要綱やガイドラインを制定していますが、寄居町にはその考えはないのですか。

答 秩父市や小川町など12市町が太陽光発電施設の設置に関するガイドラインを設けており、越生町、川島町では開発指導要綱で指導しています。町としては、どのようなものが町に有効か調査・研究を行い、ガイドライン制定に向けて検討していきます。



1日も早く制定を

問 町には急斜面の山林箇所も多い。1日も早くガイドラインを制定し、町民が安心して安全に暮らせるようにしてほしいと思います。

また近隣自治体でこのようなガイドライン等が制定されていることを知ったら、当町も問題が起こる前に、制定に向けて調査・研究を自主的に検討してもよいのではないのでしょうか。

答 ガイドラインに限らず、近隣の動向についてアンテナを高くして情報を得て、町行政に活かしていきます。



問 中心市街地活性化基本計画は、認定手続きを終え、全国初となる町村による内閣総理大臣の認定が確実な状況です。主な事業の工程、概算事業費、国からの補助について伺います。

答 全体工程は、平成30年度から5年間です。都市計画道路中央通り線整備事業は、1年目と2年目で用地取得及び家屋移転を行い、4年目と5年目で工事着手から完成までを計画。事業費は約7億5000万円、国からの補助率は45%です。

寄居駅南口整備事業は、1年目に用地取得及び家屋移転、3年目に工事着手・完成を予定。事業費は約6億円、補助率は45%です。

寄居駅南口拠点整備事業は、(株)まちづくり寄居と民間事業者が実施主体となる事業で、1～3年目に用地取得及び家屋移転を行い、4年目と5年目で工事着手・完成を予定しています。事業費は約3億3000万円、補助率は施設整備費の3分の2です。

その他、川の国埼玉はつらつプロジェクト、町道3967号線整備事業、デマンドタクシー運営事業、定住促進事業など全57事業で、総額約34億円、町負担分は19億8000万円です。

中心市街地活性化



事業に取り組む決意は

問 多額の事業費と住民の協力を必要とする、この事業を始めるに当たっての決意を伺います。

答 寄居町が寄居町であるために「今やるしかない」と考えており、覚悟をもって一歩一歩着実に進めていきます。

事業で活性化は実現するか

峯岸克明議員

[答弁]
覚悟をもって取り組みます

町長1期目の実績と総括は

大久保博幸議員

[答弁]
教育・女性活躍・健康長寿を重点に進めました

問 急速な少子高齢化と地方分権改革が進む中で、地方自治体の担う役割は、ますます大きくなっています。

このような中、町長は昨年3月「第6次寄居町総合振興計画」を策定されました。平成26年8月の町長就任以来、「見ます・聴きます・話します 説明と納得のまちづくり」を政治信条とし、町民ニーズを的確にとらえ、町政運営に生かしてこられました。今年8月に1期4年の任期を迎えるに当たり、実績を踏まえてこれまでの総括を伺います。

答 所信表明でも述べたとおり、3つの施策を重点的に進めてきました。1つ目は「教育施策の充実強化」です。学習環境整備のために、全小学校のエアコンを設置。児童生徒の基礎学力向上のための放課後サポートスクールの実施。中学生海外相互交流事業の復活、第3子以降の給食費無料化、英検費用の公益負担など。2つ目「女性の活躍推進」では、街バル・街コン活動支援事業、不妊治療費助成、高3までのこども医療費無料化拡大、子育て支援交付金の増額など。3つ目「健康長寿」では、人間ドック・脳ドック費用への助成拡大、常設サロン設置、健康増進講座などを行いました。

4年間の町政運営



町の活性化や魅力発信も

また、スマートIC整備、男衆駅周辺整備、ふるさと大使委嘱、姉妹都市[*4]盟約など、その他公約事業を含め、積極的な事業展開ができたと考えます。



寄居町の今とこれから

一般質問

今回は8名の議員が質問しました

寄居町のさまざまな課題等について、議員が町に考えを聞くのが**一般質問**。質問内容は、議案とは関係なく議員が自由に決めます。

ここでは、全質問項目(下表)と、質問した議員ごとに1項目を要約してお知らせします。

町の姿勢・まちづくり	花輪町長の1期4年の町政運営	大久保	P.18
	次期町長選への立候補	大久保	
	中心市街地活性化の実現に向けた取り組み	峯岸	P.19
	道路改良事業	津久井	
	町の臨時職員の期末手当	田母神	
教育・福祉・医療	持続可能な開発目標(SDGs)	鈴木	
	企業誘致対策	津久井	P.22
	安全・安心な学童保育	田母神	
	高齢者の孤立死をなくすために	田母神	P.20
	高齢者向け食事の改善	大澤	P.21
PR・観光・スポーツ振興	貧困に追い打ちをかける、生活保護費の削減	大澤	
	自殺対策	鈴木	P.21
	寄居町駅伝	神田	P.20
	町民栄誉賞受賞者などへの支援策や、東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み	神田	
	各種イベントや祭礼時の交通規制や警備	神田	
安心・安全	スポーツ振興	吉澤	
	観光振興	津久井	
	路面下危険箇所調査	鈴木	
	太陽光発電施設の設置・運営	吉澤	P.19

ことば [*4] 姉妹都市 自然環境や歴史等の共通項や市民レベルでの交流がきっかけとなり、自治体同士で締結するもの。寄居町は平成28年10月に小田原市・八王子市と初めての姉妹都市盟約を締結しました。